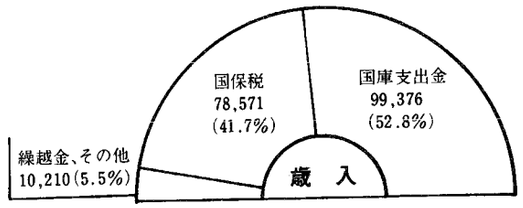
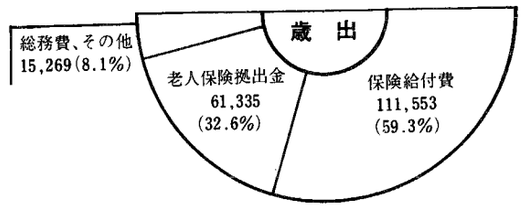
# 国民健康保険特別会計

## 総額一億八千八百十五万七千円

国保会計は被保険者が、お医者さんにかかる医療費を推定計算し、予算を立てるもので、本年度は医療費用額の減少が見込まれることによって予算総額は一億八千八百十五万七千円で前年対比八、八%の減額になりました。これによって皆さんから納めて頂く国民健康保険税は一世帯当り一万四十六円軽減される予算になっています。

病気にならないためには、日頃から自分の健康状態を知り、病気の治療より、病気の予防に努めることが保険税の軽減につながり、健康な生活が送れる基本ではないでしょうか。




# 老人保健特別会計

## 総額一億四千八百八十四万一千円

老人保健特別会計は、昨年二月にスタートした老人保健法による事業のうち、七十歳以上の方の医療費を支払うために設けられたもので、本年度の予算総額は一億四千八百八十四万一千円で、前年対比十、三%の減額となっています。

歳入金額の内訳は、支払基金交付金一億四百五万二千円国庫支出金二千九百六十九万円、県支出金七百四十万五千円、村からの繰入金七百六十八万八千円、その他六千円となっております。

歳出では、総務管理費が三十万五千円、医療諸費一億四千八百四十八万三千円、その他諸支出金・予備費が五万三千円となっています。

人口の老令化がますます進む中、老人の平均医療費は六十五才未満の人の約四、五倍にもなっています。

常日頃から自分の体の健康には十分注意をはらいたいものです。

# 簡易水道特別会計

## 総額四千九百七万四千円

本年度簡易水道特別会計予算の総額は四千九百七万四千円で前年対比三、八%の減となっております。

歳入の主なものは、水道使用料で三千九百四十万九千円で前年対比十七、八%の増となっており、歳入総額の八十%を占めています。

その他工事収入、新規加入者負担金等九百六十六万五千円となっています。

歳出では、人件費や消耗品などの管理費で九百四十万九千円、施設の維持費や、配水ポンプ、工事材料の購入等の施設管理費で二千九白二万一千円、その他施設建設借入金の元利償還金、繰上充用金等一千六十四万四千円となっています。

# 水道工事は指定業者で

水道工事は月潟村の指定した業者だけができることになっております。

四月一日より皆様の家庭で水道工事を施行したいときは月潟村で指定した月潟村公認水道工事業者又は、月潟村役場建設企業課水道係に申し込み下さい。

**◎月潟村公認水道工事業者**

月潟　五十嵐農機店
　(電) 75－二六六一
釣寄新　小林設備月潟営業所
　(電) 75－三九九六
釣　寄　高木設備
　(電) 75－二六七〇
木　滑　田中水道工事店
　(電) 75－三九五九
月　潟　高野設備
　(電) 75－二一〇三
月　潟　仲山栄蔵商店
　(電) 75－二一三九
月　潟　山平産業(有)
　(電) 75－二一〇四
上曲通　㈱東北暖冷月潟営業所
　(電) 75－二三八三





国保だより

# 正しい受診

## 被保険者としての心得

だれもすきこのんで病気になるわけではありません。病気になっても病院へ行くのが嫌いな人、また何かというとすぐ病院へ行く人といろいろあります。

乱診乱療はお互いにつつしまなければなりませんが、いつも具合が悪いのに売薬でおさえているのも危険です。

医者にかかろうか、あるいはこの程度なら病院へ行くほどでもないというようなことは各々違うと思いますが、ムダのない正しい受診により、保険という相互扶助の制度を充実し、発展させて行くこととなります。

**○受診は手際よく**

病気でお医者さんにかかるときは、自分の今までにかかった病気のことや、現在の症状について、手際よく、正確に医師に伝えられるようにしましょう。それにより医師の判断や診療が早く的確にできることになります。

**○薬にたよりすぎないようにしたいものです**

日本人は、世界でも無類の薬ずきといわれております。医師に注射や薬をねだったり、勝手に売薬を服用する人がいますが、薬だけが病気をなおすのではありません。

病気をなおす本当の力は、人体がもっている自然の回復力が大きく働くと思います。薬はそれを助けるために医師の判断により必要に応じて、使われるべきものなのです。

患者の方から、むやみに薬を欲しがる態度はぜひやめたいものです。

**○お医者さんを信じよう**

具合が思わしくないと、すぐ医者を替える人がいますが、そのために検査や治療、薬剤などが重複して、かえって病気が悪化することがあります。また医療費のムダ使いにもなりかねませんので慎重に考えて行動しましょう。

**○健康は自己管理が最も大切**

何にもまして大切なのは、自分のからだを自分で管理することです。ストレスを排除し、適当に運動をやり、快眠快食、快便に心がけてください。

# 昭和59年度 保健委員の紹介

四月一日より次の方々が保健委員になられました。保健委員は、地域の皆さんと保健行政とを結ぶ大切なパイプ役を果たしていただく方です。

**◎予防衛生委員**

＜大別当＞　渡辺喜枝子　加藤　富子
＜月　潟＞　小出　チイ　田中　文江
＜小　出＞　矢挽　タマ　小林　栄子
＜関　根＞　近藤　文子　細海　光子
＜西萱場＞　原　百合子　田辺美代江
＜上曲通＞　下曲通＞　東長島＞　木　滑＞　釣　寄＞　釣寄新＞　田辺久美江　阿部マサ子　児玉フサエ
＜上曲通＞　下曲通＞　東長島＞　木　滑＞　釣　寄＞　釣寄新＞　岩本美津子　高木　悦子　塩浦　博子

**◎公衆衛生委員**

＜大別当＞　五十嵐勇夫　小湊　忠八
＜月　潟＞　羽入　秀男　登石　貢　登石　四郎
＜西萱場＞　佐藤　邦夫　田中兵一郎
＜上曲通＞　原　義男
＜下曲通＞　星野　義明
＜東長島＞　野内　作一
＜木　滑＞　石塚　清一　児玉　勲一
＜釣　寄＞　高柳　弘
＜釣寄新＞　田村甚一郎

**◎食生活改善推進委員**

＜大別当＞　諏訪ゆう子　薄田　セツ
＜月　潟＞　堀　マサ子　小林　典子
＜西萱場＞　田辺　幹子　中村　久子
＜上曲通＞　田辺ミチ子
＜下曲通＞　高橋　恵美　野沢　文江
＜東長島＞　金塚アヤ子　野内　澄子
＜木　滑＞　大橋　章子　児玉　ヤス
＜釣　寄＞　曽山　松枝
＜釣寄新＞　後藤　郁
巻保健所管内協議会理事　五十嵐藤重

**◎母子保健推進委員**

＜大別当＞　金子　政子
＜月　潟＞　鷲尾カツ子　野内　れい
＜西萱場＞　佐藤千代子
＜上曲通＞　大関　タツ
＜下曲通＞　児玉真由美
＜東長島＞　河井　昌子
＜木　滑＞　小林咲穂子
＜釣　寄＞　曽山　緑
＜釣寄新＞　塩浦　博子

## ❀クローバー教室

| 日 | 曜 | 機能訓練内容 |
|---|---|---|
| ※8 | 火 | 習字 |
| ※15 | 火 | 習字・くみひも・ちぎり絵 |
| ※22 | 火 | 習字・くみひも・ちぎり絵 |
| ※22 | | 料理講習会　会場　就業改善センター　時間　午前10時より |

※当日はマイクロバスを運行します。
会場　月寿荘
時間　午後二時～